



高校の部



スパイクの部



女子の部



ながけりOB

大会結果

| 高校の部 | スパイクの部 |
|----------|----------------|
| 第1位 青森北A | 第1位 八戸学院大チーム山下 |
| 第2位 青森工C | 第2位 弘前高OB |
| 第3位 青森北B | 第3位 SCRAPs |

| 女子の部 | ながけりの部 |
|-----------|-------------------|
| 第1位 オール青森 | 第1位 SCRAPs A |
| 第2位 オール岩手 | 第2位 WILD WARRIORS |
| | 第3位 弘大医学部OB |



参加される選手たち

今回の出場チームは、高校の部が8校、女子チームと過去最多、スパイクの部が各チーム、ながけりの部が多チーム、女子の部が多チームの合計22チームが熱い戦いを繰り広げた。

試合が始まると選手たちはまよやまのグラウンドに集まることも少ない攻防を展開。激しいコンタクトは、足元から滑り上がる雪とあいまって迫力満点。選手たちの白い息が強烈な戦いを物語る。

出場チーム数が多い高校の部は、初日に予選。2日目に決勝戦と3日目に決勝戦が行われた。熱戦の結果、優勝を勝ち取ったのは初出場の青森北A。同校ラグビー部の監督兼部長は「雪の上でのプレーは気持ち良かった。チーム全体で走って、タックル出来たことが要因。これからもチームとして、走るプレーにもっと働きをかけていきたい」と、晴れやかな表情で語った。

W杯戦士も参戦! 第50回津軽雪上ラグビー大会



津軽雪上ラグビー大会

激しいタックルのたびに雪が、ぼつと舞い上がる。選手たちがボールを追うグラウンドは一面の銀世界。

高校、スパイク、ながけり(＝長靴)、女子の4部門で熱戦を繰り広げた第50回津軽雪上ラグビー大会が2月6、7日、弘前市運動公園多目的グラウンドで開かれた。50回の節目となった今年は、ラグビーワールドカップ(RWC)2019アンバサダーの元日本代表らを特別ゲストに迎えて開催。7人のジャパンレジェンドが地元選手たちと交流し、冬真っ只中の津軽にラグビーを愛する熱い思いを伝えた。

